

なみ かせきそう れんこん
 波の化石層「漣痕」

所在地：南あわじ市 福良



県道 25 号線から望む福良湾と漣痕

南あわじ市では、海底の波跡の化石「漣痕」が休暇村南淡路の敷地内と吹上浜の 2 ヲ所で発見されています。現地では、波状の凸凹地形が見られます。

南あわじ市で確認された「漣痕」は、約 7000 万年前中生代白亜紀のものと言われています。白亜紀は、アンモナイトや恐竜が繁栄した時代であり、この波型地形は当時の波の様子を現代に伝える貴重な資源です。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

休暇村南淡路へは、神戸淡路鳴門自動車道淡路南 IC から県道 25 号線へ、車で約 10 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図